



「測量の日」ってどんな日？

「測量の日」は6月3日だね。測量と地図についてもっと君たちに知ってもらおうことが目的なんじゃ。



なぜ6月3日が「測量の日」なのかというと、1949年（昭和24年）6月3日に「測量法」が公布（国民に知らせるための発表）されたことが由来となっています。

「測量法」とは、土地の測量を行う時の基準などを定め、測量の正確さをしっかりと保つことなどを目的に作られた法律です。

測量や地図作製事業を支えている「測量法」が始まった6月3日を当時の建設省（現在の国土交通省）が1989年（平成元年）に「測量の日」と決めました。

したがって、「測量の日」は、「測量・地図への幅広い理解と関心を深めてもらうこと」を目的とした記念日で今年30回目になります。

「測量の日」を子どもたちにも知ってもらうために「測量の日」キャラクター「マッピーくん」が活躍しています。「マッピーくん」は、平成元年6月3日生まれで科学大好きのおうせい好奇心旺盛な男の子です。

また、私たちの生活に必要不可欠な測量や地図の意義・重要性について、君たちの理解と関心を一層深めるために、6月3日の「測量の日」を中心に講演会、測量体験教室、地図教室などが、全国各地で開催されます。

国土地理院でも、毎年6月のはじめの日曜日に国土地理院「地図と測量の科学館」において「測量の日」特別企画を開催したり、「日本水準原点」を一般に公開したり、国土地理院報告会を開催したりしています。

2018年の今年は、「測量が支える私たちの暮らし」をテーマに実施しています。国土地理院の今年の行事の様子は、本誌の2ページから5ページを見てください。

「測量の日」関連行事では、マッピーくんも登場して行事を盛り上げていますので、ぜひ、マッピーくんに会いに「測量の日」関連行事に参加してみてください。



「測量の日」キャラクター マッピーくん



2018年「測量の日」ポスター

(総務部)